

家庭学習頑張り表 保護者振り返りから

1 成果

- ・いつもテレビがついていたり、途中でおやつを食べたりすることがありましたが、今回は、自分で時計を見ながら、集中して取り組めた。
- ・時間を見ながら、どれくらい勉強ができたかを考えられてよかった。
- ・声かけは必要ですが、TVや音楽等をつけずに、いつもと同じ場所で、同じ時間帯でできたと思う。
- ・3年生の目標時間を意識して宿題以外の学習にも取り組めた。
- ・自分で時間を見つけ、すると決めたら集中して取り組むことができた。
- ・習い事がある日は、早めに取りかかるなど、工夫して取り組んでいた。
- ・帰宅後と休日のTVを見る時間が短くなった。
- ・算数の難しい問題は、教科書を見直し、振り返りをしながら解くことができた。
- ・算数の「以上・以下・未満」に苦戦していたので、毎日、問題を出して取り組んだ。
- ・宿題後に、ドリルをもう一回したり、問題を作ってさせたり、学習を頑張っていた。
- ・時間を意識して集中して取り組むことができた。
- ・自分で学習の計画をし、目標を作り学習ができた。
- ・自学を通して、様々な知識が身についているようで、私（親）がいろいろと教えてもらっています。

2 課題

- ・継続し、習慣化できるように、また、集中して取り組める時間を伸ばしていけるように、声かけ、励ましていきたい。
- ・宿題だけでなく、苦手なところを一緒に学習できるよう声かけをしたり、家庭でテストをしたりなど、今後取り組んでいきたい。
- ・自分で取り組むことに任せていたので、もう少し親も関わった方がスムーズにできた。
- ・「今からやるよ。」の声かけが大切だと思います。
- ・勉強する場所（部屋）、時間等、集中できる環境を作っていきたい。
- ・これから、家庭学習に付き添いながら学習をしていきたい。
- ・スモールステップで、TVを消して学習する時間を増やしていきたい。

3 成果と課題から

- 下学年の時から、自分で学習に取り組む習慣をつけていくためには、親ができるだけ一緒に家庭学習を行うことが大切。学年が上がるにつれて、少しずつ自分の力でできることが増えてくる。
- 家庭の学習環境（決まった場所・決まった時間等）を整えることも、家庭学習定着にとって大切。